

配列検索

いつもの小テストの要領で、線形補間使用して、色々試してみよう。

TestScene.cppのDraw関数の中に回答を行う関数があります。

全部で6問です。

Project5 配列検索	
演習①int型の配列mArray01のうち、 値が50である要素番号をプログラムで出力しよう。 mArray01の要素数は5とする。	演習②int型の配列mArray02[10, 30, 50, 80, 130]のうち、 値が50以上である要素番号をプログラムで出力しよう。 mArray02の要素数は5とし、 動的配列mAns02に格納して出力すること。
演習③Unitクラスの配列mUnitsのうち、 HPが20以下のユニット名をプログラムで出力しよう。 mUnitsの要素数は4とし、 動的配列mAnsUnitsに格納して出力すること。	演習④Unitクラスの配列mUnitsのうち、罠mTrapsを参照して、 罠にかかっている(座標が一致)ユニット名を出力しよう。 mUnitsの要素数は4、mTrapsの要素数は6とし、 動的配列mAnsUnitsに格納して出力すること。
演習⑤Unitクラスの動的配列mUnitsVecのうち、 HPが50以上で、x座標5〜15のユニット名を出力しよう。 動的配列mAnsUnitsに格納して出力すること。	演習⑥Unitクラスの動的配列mUnitsMapのうち、 y座標が10以下のユニット名を出力しよう。 動的配列mAnsUnitsに格納して出力すること。 動的配列mapの使用法は、基本教材05_動的配列.pdfを参照

問題文を読み、対象の配列の中から条件に一致する要素を抽出して、
画面に表示しましょう。

小テスト用のプロジェクト

Teams->[RM:GamePG2]->[ファイル]->[AsoBase]->[LittleTest]->[05_配列検索]